

記入例 災害報告書

担任印	教科担任印	顧問印
		

この報告書を元に、学校がオンライン請求システムを利用して申請。

この報告書
担任印、授業

付手続きのためです。必要事項を記入し、

担任印は必ず必要。授業中、部活動中の場合、
担当者の印鑑（どちらか1つ）必要。

(フリガナ) トヨタ タクミ

2年 7組 生徒氏名 **豊田 工** (男)・女

保護者氏名 **豊田 一郎**



親権者を記入。生徒と姓が異なる場合は、
続柄を明記してください。

災害発生場所 (当てはまる所に○印を)

○ 体育館 教室 廊下 その他()

学校外 道路 その他()

災害発生の場合 () 登下

○ 体育授業 部活中(部活名) ()

正確にわからない場合も、
おおよその時刻を記入。

災害発生日 平成 (令和) ○○ 年 6 月 19 日 (金曜日) 13 時 50 分

災害発生状況 [いつ・どこで・何を・どのようにしている時に・どのような状態になって
どの部位を・どうしたか について具体的に詳しく記入。]

体育の授業中、外のバスケットコートでバスケットのゲームに参加していた。シュート後のリバウンドボールを取るためにジャンプしたとき、別の人と同じようにジャンプしていたため、危険を感じ、その人を避けて着地しようとしたところ、空中でバランスを崩し右足首を捻った状態で着地してしまった。

できるだけ具体的に詳しく記入してください。
この内容が給付の審査基準となります。

応急手当・受診までの状況
冷やし、固定した。保護者に連絡して授業終了後に病院へ。

他の法令の給付等との調整

国又は地方公共団体の負担によって療養費の支給、又は補償を受けたときは、その受けた限度内で災害共済給付を行わないことになっています。

- (1) 国の法律によって実施している制度
 - 障害者自立支援法（育成医療、更生医療）
 - 感染症の予防及び患者に対する医療に関する法律（結核）
 - 児童福祉法（児童福祉施設への入所）
- (2) 地方公共団体の条例により実施している制度
 - 乳幼児（子ども）医療費助成制度
 - ひとり親（母子・父子）家庭医療費助成制度

補償を受けた場合、
原則として
自己負担額 + 1割
が給付されます。

<公費負担制度を利用した場合>

「医療等の状況」「調剤報酬明細書」の右下部にある欄の記入にご協力ください。

右記のような欄があります。
継続治療を受けられる場合も
忘れずに記入してください。

【お願い】 上記証明において公費負担医療制度を利用した場合は下欄の記入にご協力ください（*該当する項目に○をつけてください。）。

記入者*	公費負担医療制度*	乳幼児・ひとり親・子ども医療助成・障害者総合支援法
保護者 学校(園)	(利用している制度がない場合はその他に記入)	その他(母子家庭)
設置者 医療機関	自己負担額 (公費負担医療制度を利用している場合のみ記入)	0 円